

平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅡ・准教授
氏名 Name	井上さゆり
専門分野 Academic Field	ビルマ音楽・文学

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ビルマ古典歌謡における伝承と創作				
<p>研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>本研究の目的は、書承と口承で音楽が伝承され、創作される過程を、一時史料及び実践形態の記録・分析より明らかにすることである。作業は以下の 5 点を柱とする。(1) 貝葉写本に記載された歌謡集の分析。(2) 堅琴奏者故ウー・ミンマウン氏作成の手書き楽譜の撮影済み画像約 3000 枚の整理と分析。成果発表として、International Conference for Traditional Music 国際学会 (2017 年 7 月、アイルランド) において “Musical Notations in Burmese Classical Songs’ Oral Tradition: Harpist U Myint Maung’s Challenges in Transcribing Music” のタイトルで口頭発表を行う。(3) 堅琴奏者ドー・キンメイに古典歌謡の教授を受けるとともに古典歌謡の教授実態について記録 (録音、録画) を行う。(4) 平成 26～29 年度科研費基盤 (C) の計画に従い、8-9 月の現地調査も併せ、ビルマ古典歌謡における伝承と創作の過程の分析を進める。また、民博共同研究「東南アジアのポピュラーカルチャー」の研究成果である共著を発表する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	地域研究 (東南アジア)	芸術一般 (東南アジア)	アジア史 (18-19 世紀東南アジア)	文学一般 (東南アジア)	文化人類学・民俗学 (東南アジア)
キーワード Keywords*2	ビルマ歌謡	ビルマ音楽	外国文学	ジャンル	写本